

令和3年3月19日

各 位

豊田工業高等専門学校校長
危機管理室長 田川智彦

令和3年度の学校の運営について

まもなく新入生を迎えて令和3年度が始まります。しかし、新型コロナウイルスは依然として感染を続けており、収束とは程遠い状況です。こうした現状から、本校は、新年度においても危機管理室による運営を継続いたします。

本校は、学生の皆さんが心身ともに健やかに成長するためには、学生時代に多くの人と関わることを重要であると考え、新年度においても、こうした学修の機会を確保する立場から、

「対面授業を継続する」

ことといたします。安定した対面授業の継続には感染症対策の徹底が不可欠です。改めて、本校「新型コロナウイルス感染症対策マニュアル（本校ホームページに掲載）」に記載されております、

「感染症対策の確実な励行」

をお願いします。詳細は本校ホームページ「新型コロナウイルス感染症に関する対応について」内を参照願います。

まず、毎朝の検温と体調チェックの報告を必ず行ってください。異常があれば、登校を控えマニュアルに従って行動してください。校内では必ずマスクを着用するとともに、三密を避け、手指消毒を徹底してください。換気や消毒も決められた手順で励行してください。残念ながら学寮はクラスター発生を防止するため定員を大幅に減らして運営いたします。寮生の皆さんは、学寮特別ルールに従って感染症対策を徹底してください。課外活動についても感染状況に応じて学校から示される指針に従ってください。万が一感染した場合には濃厚

接触者特定のため保健所からの聞き取りがありますので、2週間程度の行動履歴もすぐわかるようにしておいてください。その他、政府や自治体から発出される感染症対策も率先して実行してください。いろいろと面倒なお願いばかりですが、こうした感染症対策のおかげで本校では、現在のところクラスターの発生はありませんし、インフルエンザの感染報告もゼロです。学生の皆さんが主体的に感染症対策に取り組んでくれたおかげで、体育祭やこよう祭も無事行うことができました。対策は確実に効いています。皆が力を合わせて対策を徹底することで、校内に潜んでいるかもしれない新型コロナウイルスと決別しましょう。

また、こうした危機的な局面が続くことで、不安感や焦燥感を覚えている皆さんも多いと思います。そんな時は躊躇せずに学生サポート室に相談し、カウンセリングを受けてください。

なお、さらなる事態の悪化や自治体の要請等により臨時閉校・遠隔授業に切り替える状況も想定されます。そうした場合にもあわてることなく対処できるよう心の準備をお願いします。

感染症対策の徹底は本校の対面授業継続に不可欠だけでなく、皆さんやそのご家族のいのちを守り、あわせて、地域の医療崩壊を防ぐことで、多くの人々のいのちを救うことにもつながります。ぜひ「わがこと」として感染症対策の実施をお願いします。

保護者の皆様には危機管理体制が続くことで、ご不便をおかけしたり、無理なお願いをお聞き届けいただいたりと心苦しい限りですが、何卒その趣旨をご理解賜り、今後ともよろしくご協力のほどお願い申し上げます。